

地域に広がれ！子ども食堂

～子ども食堂運営団体による取り組みの紹介～

(地域のつながりと支え合いを考えるパネル展2018)

地域住民による支え合いの1つの形として、住民が身近な地域に子どもの居場所をつくる「**子ども食堂**」の運営が狭山市内でも広がりを見せています。

様々な団体が「**子ども食堂**」を実施し、地域の状況や住民の思いに合わせて、それぞれ子どもたちの笑顔につながる活動を行っています。子ども食堂運営団体の活動をパネル展で紹介しますので、ぜひご覧ください。



入曽公民館で月1回開催している「にこにこ食堂」

Q：**子ども食堂**ってどんなところ？

A：**子ども食堂**と一言でいっても様々な形があります。

その名づけ親である「気まぐれ八百屋だんだん こども食堂」の店主・近藤博子さんは、子ども食堂について「**子どもが1人でも安心して来られる無料または低額の食堂**」と言います。

子ども食堂は食事を提供するだけでなく、子どもが子どもたち同士で、あるいは地域の様々な大人たちと触れ合うことができる交流の場所でもあると考えています。

狭山市社会福祉協議会では、地域住民が主体となって運営する「**子ども食堂**」(月1回以上実施する団体)に対し、運営費の一部を助成しています。「**子ども食堂**」の活動にご興味がある方等、詳細は狭山市社会福祉協議会までお問い合わせください。

展示期間：平成30年**5月14日(月)**～**5月25日(金)**

展示場所：**狭山市役所** エントランスホール

共 催：狭山市、社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会

問い合わせ：狭山市役所(福祉政策課) 電話 04-2953-1111 (内線 1010)

狭山市社会福祉協議会 電話 04-2954-0294